理系から広がるあなたの未来 vol.1 2019.1

ごあいさつ　鹿児島大学長　前田 芳實

鹿児島大学は、平成30年度から、女子中高生の理系進路選択支援プログラム「かごしま科学のタネまき塾～育て！未来の理系女子～」に取り組んでいます。

本プログラムでは、理系分野を体験することや理系分野で活躍する人と出会うチャンスとして、科学体験塾や企業見学会等を実施しています。一人でも多くの女子中高生に、チャレンジしてほしいと思います。

また、保護者の皆様や先生方にもご参加いただくことで、性別による無意識の偏見にとらわれない、一人ひとりが個性と能力を発揮するための、進路選択について考える機会となれば幸いです。これからの社会には、新たな技術や価値の創出が求められています。そのためには、これまでとは異なる多様な視点が必要であり、女性の活躍への期待が高まっています。

本紙では、理系の女子学生や女性研究者、理系分野で働く女性等を紹介しています。女子生徒の皆さんが、理系を身近に感じ、理系分野で活躍できることを想像しながら、自分らしく伸びやかに充実した日々を送られることに期待しています。

未来の理系女子の活躍を期待して　鹿児島県教育庁義務教育課長　山本 悟

現在、AI、IoT、ビックデータ等の情報技術を基盤とした産業が発展し、今後も科学技術を基盤としたイノベーションにより、我が国の経済成長を実現していくことが期待されています。そのような社会では、特に理工系分野の知識・技能をもつ人材の活躍が求められているところであり、当然、女性にも大きな期待が寄せられています。

しかしながら、全国的にも４年制大学の理工系学部や高等専門学校では、女性在学者数の割合が極端に低い状況にあります。

将来の産業構造を見据えれば、我々教育行政に携わる者は、中学校、高等学校の段階から、女子生徒に対して理工系分野の大学教育、卒業後のキャリア等についてアピールし、興味・関心を高めていかなければなりません。

以上のことからも、鹿児島大学の本プログラムは非常に有意義なものであり、本プログラムに参加される女子生徒の皆さんが、夢と希望をもって理系の大学に進学され、将来の日本を担う研究者や技術者として活躍されることを期待しております。

鹿児島大学の平成 30 年度 JST「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」は、女子中高生やその保護者を対象に、進路相談会や親子見学会、科学体験塾等を開催しています。

これらのイベントに参加した女子中高生がインタビュアーとなって、理系分野で学んだり、仕事をしているロールモデルを取材し紹介します。自分の進路やキャリアを、一緒に考えていきましょう。

SCOOP! Role model Interview
ロールモデルインタビュー

社会人編 ～親子で理系見学会～

インタビューの様子

"こうじ"について説明している様子

土壌の研究について説明している様子

マンゴーの育成について説明する様子

西酒造株式会社

生産部研究開発課 蔵元瑛里さん

研究開発部副部長 山下いのりさん

総務部総務課 内海恵美さん

- 中学の先生に憧れて教師を目指し、進学を考えたとき得意な理系を選択し、理系大学に進学しました。
- 大学時代女子は少なかった分、女子友達の絆は強い！
- **ものを生み出す仕事は、とても楽しくやりがいがあります。**常に探求心を持って商品開発に取り組んでいます。
- 女性の感性をいかした**甘酒を開発中！**
- 中高一貫校だったので、中学の頃、理系を選択しました。大学は工学部で、大学院へ進学し、今の道へ。爆発的ヒット商品を生み出すのが夢です！
- 理学部を卒業したので、理学的な視点を忘れずに、お客様からの問い合わせに対応しています。
- 自分の進みたい道はどのようなものなのかを知るために、**目の前にあること以外にも視野を広げて**、なるべく多くの知識を得ることが大事だと思います。
- 発酵という奥深い分野に携わり、商品を生み出す面白さにやりがいを感じます。
- 感謝を大切に日々勉強中！

自分の決断を信じて！楽しんで！　努力にまさる天才なし！　急がば回れ！

甘酒を試飲しました！ノンアルコールだから子どもでも大丈夫！

鹿児島県農業開発総合センター

生産環境部土壌環境研究室 主任研究員　相本涼子さん

果樹・花き部 研究専門員　濱島朗子さん

- 大学時代（農学部）に、植物を扱う楽しさと、観察することの大切さを知り、それが今にいかされています。
- **理系が好きなら好きな方へ進んでみてください。修正はいくらでもききます。女子だからという決まった進路はないと思います。**
- **結婚や出産があっても働き続けたいと思って、今の仕事を選びました。**
- 家事も育児も仕事もバランスをとってやっています。
- 母の考えとは違う自分が学びたい学部を選びました。大学生活は、勉学だけでなく社会人になる前の生活力もつけられます。
- 理学部を卒業しました。今は、土壌の研究をしています。自分が、試験した結果や、それを基にした技術が農家の人のためになればいいなと思っています。
- コストがかからず安定して収穫でき、美しくおいしいマンゴーの技術開発等の研究に取り組んでいます。生産者の経営がより良くなることにつながればと思います。

なんとかなるさ！　自分の考えを持って自分らしく！

スターフルーツは、肉厚で甘かったです

保護者感想

Aさん父

娘にとって、女性が働くということを意識できる機会になりました。娘は中学生なので、今は文理選択はないですが、高校に入ってから考えるより、今がいいタイミングだと思えました。自分で学びたい分野が理系であれば、親としてはそれを応援したいと思います。

インタビュアー/中学３年生

Aさん

西酒造で話を聞いた女性は3人。それぞれ理系の進路を選択し今の仕事に就いていました。私は、甘酒開発の説明から、使う麹や熟成の温度・タイミングなどの違いや、データを取る面白さを知りました。

理系見学会に参加しました。バスツアーだったので楽しかったです。

Bさん

インタビュアー/高校１年生

理系に進もうか迷っている私は、理系進路を決めている友達に誘われて参加しました。農業開発総合センターのお二人の話を聞き、性別に関わらず活躍できる職場だと感じました。おいしいスターフルーツの試食をした時、研究の醍醐味を見つけた気持ちになりました。

女子大学生編 ～進路相談会～

理系から進めるお仕事って、色々あるんだなあ

Cさん

インタビュアー/高校１年生

最初は「大学って大変なのかな？」と不安がありましたが、学生さんから、優しく丁寧に、大学のいいところ、サークルや研究は同じ考えの人とたくさんの経験ができること、大学の先生も優しいことなどを教えてもらえたので、「大学って楽しいところだなあ」と思えました。

質問内容は…

❶進路を決めたのはいつ
❷理系進路決定の決め手
❸中学や高校で好きな科目
❹理系選択でよかったこと
❺将来の夢
❻サークル活動など
❼大切にしている言葉
❽女子へのアドバイス

Dさん

インタビュアー/高校２年生

女子だからと言って理系に苦手意識を持たずに、自分のやりたいことを追求して行きたいと感じられました。

農学部　中学時の興味が始まり

❶決めたのは高１。　❷親の影響。自分で決めた。
❸生物：メンデルのエンドウ豆の遺伝子の授業が楽しかった。
❹同じ考えの人と一緒に学べ、具体的な技術が身について自分の武器になる！
❺医薬品企業や化学企業の研究員。
❻ハーモニカ。　❼どうにかなる！（ポジティブに考える）

女子にも仕事の幅が広がっているので、今がチャンス！

大谷さん

理工学研究科　女子だから～は考えない

❶中学生のときから。　❷獣医さん希望だった。自分で決め、相談もしなかった。
❹大学の設備や環境で選択の幅が広がります。
❺品質管理の仕事。　❻バレーボール、音楽が好きでライブとかにも行く。
❼善は急げ。（自分で行動するため）　❽自分の意志でしたいことをしたらいいです。

先生方が化学の面白さを伝えてくれたよ

小村さん

水産学研究科　最後までやり遂げる

❶高１。　❷魚好き、自分で決めた。
❸体育：気分転換できた。
❹成り立ちが分かる。なぜ？が分かる。
❺養殖関係。　❻茶道。
❽やりたいことを自分でしっかり決める。

古典が好きでした！

近田さん

理学部　周りを気にしない

❶高１。　❷家族の影響、親に相談。
❸英語：洋画や洋楽が好きだった。音楽：好きだった。
❹論理的に考えられる。
❻映画。　❼友達。

化学×グローバルの仕事がしたい

相原さん

農学研究科　やりたい方へ進もう

❶高１の時、両親に相談して自分で決めた。
❷物理が好きだったから。
❸英語と数学。　❺研究職。
❻ハンドボール。
❼人の話を聞く。

「女子だから」と言わず、やりたい方へ進んで！

上村さん

理系から進める職業の例▶

国立大学法人 鹿児島大学
平成30年度JST「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」

かごしま☆科学のタネまき塾☆ Science girl ～育て！未来の理系女子～

お問合せ先　鹿児島大学理学部学生係　☎099-285-8025
✉ scigaku@kuas.kagoshima-u.ac.jp
鹿児島　未来の理系女子　URL http://www.sci.kagoshima-u.ac.jp/science-girl/event.html

楽しいイベントがいっぱい